

2026年2月期 第2四半期(中間期)

決算説明会資料



株式会社クリーク・アンド・リバー社

2025年10月9日

東証プライム 4763

1. 2026年2月期 第2四半期(中間期)決算報告
2. カテゴリ概況
3. 成長戦略の進捗
4. 2026年2月期 通期業績予想
5. Appendix



2026年2月期 第2四半期(中間期)決算報告

- 売上高、中間純利益は中間期として過去最高
当第2四半期より損益を反映した高橋書店グループの影響を除くと、営業利益、経常利益も二桁増
- 前期苦戦したゲーム、医療は順調に回復

売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
28,092百万円	2,138百万円	2,112百万円	2,214百万円
高橋書店 除き 27,731百万円	高橋書店 除き 2,596百万円	高橋書店 除き 2,574百万円	高橋書店 除き 1,660百万円
—— 前年同期比 —— 109%	—— 前年同期比 —— 97%	—— 前年同期比 —— 93%	—— 前年同期比 —— 151%
高橋書店 除き 107%	高橋書店 除き 118%	高橋書店 除き 113%	高橋書店 除き 113%

決算ハイライト 高橋書店グループの影響

- 当第2四半期より高橋書店グループの損益を反映 当第2四半期は季節的な要因により、赤字に
売上高:3.6億円、営業利益:▲4.5億円 経常利益:▲4.6億円 中間純利益:+5.5億円
*通期売上高:49億円 営業利益:5億円

単位:百万円

2026年2月期
中間期(計画)

2026年2月期
中間期(実績)

2026年2月期
通期(計画)

連結

売上高
営業利益

前期比
28,000 108%
2,100 96%

前期比
28,092 109%
2,138 97%

前期比
60,000 119%
5,000 138%

高橋書店 グループ

売上高
営業利益

4-6月 前期比
500 -
▲300 -

4-6月 前期比
361 -
▲457 -

4-12月 前期比
4,900 -
500 -

*利益にはのれん償却費等を含む

2026年2月期 第2四半期(中間期)実績

単位:百万円

	2026年2月期 中間期	2025年2月期 中間期	前期比	進捗 (上期)	進捗 (通期)
売上高	28,092	25,836	109%	100%	47%
売上総利益	10,487	9,796	107%		
売上総利益率	37.3%	37.9%	▲0.6pt		
販売管理費	8,348	7,601	110%		
販売管理費率	29.7%	29.4%	+0.3pt		
営業利益	2,138	2,195	97%	102%	43%
営業利益率	7.6%	8.5%	▲0.9pt		
経常利益	2,112	2,265	93%	101%	42%
経常利益率	7.5%	8.8%	▲1.3pt		
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,214	1,470	151%	164%	69%

* 中間純利益に高橋書店グループ連結化に伴う税金費用減少影響

2026年2月期中間期 連結業績予想と実績値との差異について CREEK & RIVER

- 中間純利益において、2025年4月10日発表の中間期連結業績予想との差異が発生
- 高橋書店グループが当第2四半期は季節性により赤字となることに伴い、税金費用が大幅に減少し、中間純利益にはプラスに寄与
- 第3四半期以降の収益により税金費用の増加が見込まれるため、通期連結業績予想に変更は無し

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	28,000	2,100	2,100	1,350	63 円 23 銭
今回実績(B)	28,092	2,138	2,112	2,214	104 円 72 銭
増減額(B-A)	92	38	12	864	
増減率(%)	0.3	1.8	0.6	64.0	
前期第2四半期実績	25,836	2,195	2,265	1,470	68 円 22 銭

貸借対照表

単位:百万円

	2026年2月期 中間期末	2025年2月期末	増減
流動資産	37,604	20,798	+16,806
現預金	26,908	12,807	+14,101
固定資産	10,251	6,279	+3,972
有形固定資産	2,536	1,259	+1,277
投資その他の資産	5,963	3,718	+2,245
流動負債	29,539	10,284	+19,255
固定負債	891	781	+110
借入金(短期/長期)	18,061	4,167	+13,894
純資産	17,426	16,012	+1,414
自己株式	▲2,695	▲2,697	+2
総資産	47,856	27,078	+20,778

高橋書店グループ連結化による
現預金の増

(同) 建物設備、土地の増

(同) 繰延税金資産の増

(同) 短期借入金の増

* 自己資本比率58.6%→35.9%

カテゴリ別 2026年2月期 第2四半期(中間期)実績

インキュベーション&デベロップメントにおいて、高橋書店グループのマイナスを計上(下期は大幅黒字を見込む)

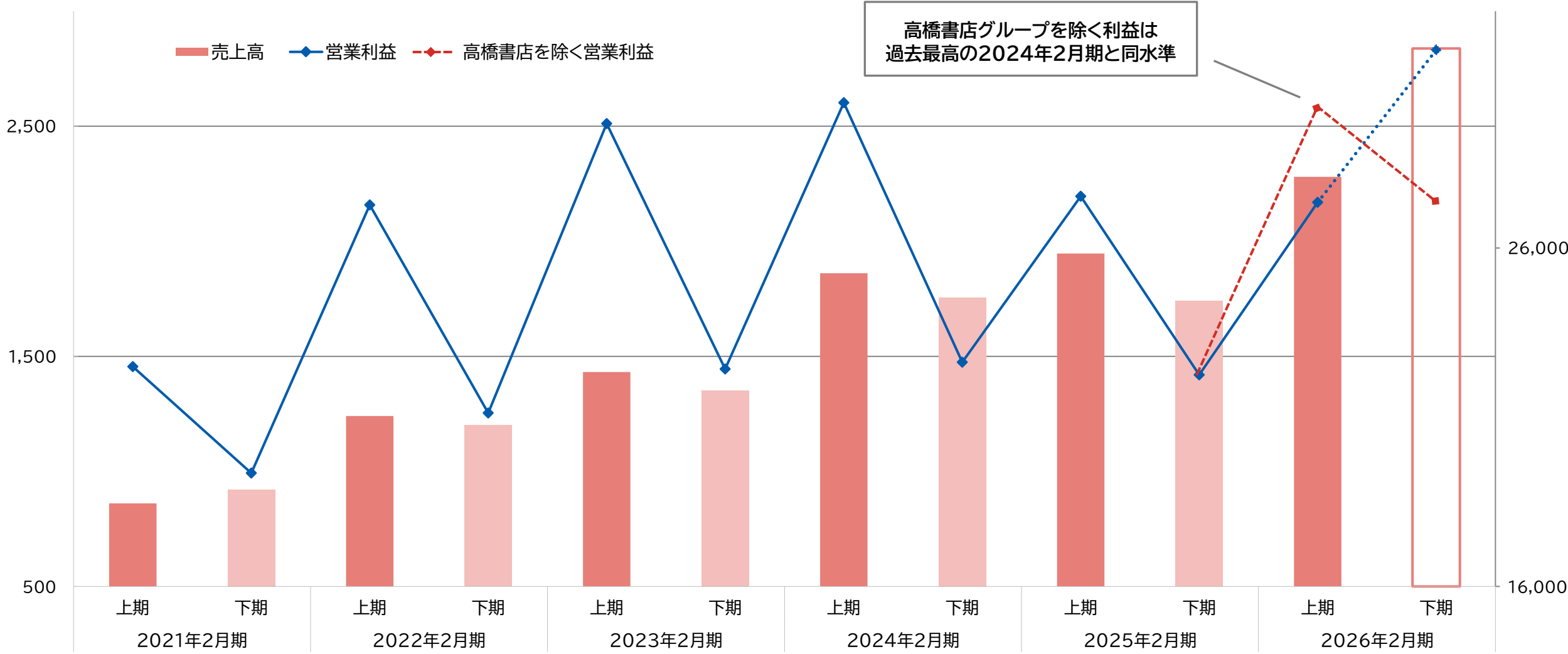
単位:百万円

	売上高			営業利益		
	2026年2月期 中間期	2025年2月期 中間期	前年同期比	2026年2月期 中間期	2025年2月期 中間期	前年同期比
① ゲーム&ライツマネジメント	8,509	7,406	115%	764	731	105%
② ブロードキャスティング&動画	7,288	7,092	103%	354	237	149%
③ プロモーション&マーケティング	3,703	3,439	108%	289	257	112%
④ メディカル&ヘルスケア	3,585	3,268	110%	1,248	1,019	122%
⑤ AI/DX・IT	1,535	1,443	106%	19	18	104%
⑥ プロフェッショナル・エージェンシー	1,312	1,324	99%	38	15	257%
⑦ Quality of Life	1,325	1,293	103%	41	54	75%
⑧ インキュベーション&デベロップメント	1,426	945	151%	▲510	32	▲542
合計	28,092	25,836	109%	2,138	2,195	97%

売上高・営業利益推移

営業利益

単位:百万円 **売上高**





カテゴリ概況

8つのカテゴリ

C&Rグループのネットワークとノウハウを活用し、多様な分野に新たな価値を創造します。

1

ゲーム & ライツマネジメント

クリーク・アンド・リバー社
クレイテックワークス
forGIFT
URS Games
CREEK & RIVER SHANGHAI

2

ブロードキャスティング & 動画

クリーク・アンド・リバー社
ウイング
シオン
シオンステージ
CREEK & RIVER ENTERTAINMENT

3

プロモーション & マーケティング

クリーク・アンド・リバー社

4

メディカル & ヘルスケア

メディカル・プリンシプル社
コミュニティ・メディカル・イノベーション

5

AI/DX・IT

クリーク・アンド・リバー社
リーディング・エッジ社
Idrasys
リヴァイ

6

プロフェッショナル・ エージェンシー

クリーク・アンド・リバー社
C&Rリーガル・エージェンシー社
ジャスネットコミュニケーションズ

7

Quality of Life

クリーク・アンド・リバー社
インター・ベル
Chef's value
ALFA PMC

8

インキュベーション & デベロップメント

VR Japan	Nextrek
きづきアーキテクト	Shiftall
コネクトアラウンド	高橋書店グループ
One Leaf Clover	
C&R EVERLASTING STORY	

5つのカテゴリで増収増益に

1

ゲーム&
ライツマネジメント

UP

売上高 営業利益

2

ブロードキャスティング&
動画

UP

売上高 営業利益

3

プロモーション&
マーケティング

UP

売上高 営業利益

4

メディカル&
ヘルスケア

UP

売上高 営業利益

5

AI/DX・IT

UP

売上高 営業利益

6

プロフェッショナル・
エージェンシー

DOWN

UP

売上高 営業利益

7

Quality of Life

UP

DOWN

売上高 営業利益

8

インキュベーション&
デベロップメント

UP

DOWN

売上高 営業利益

クリーク・アンド・リバー社／クレイテックワークス／forGIFT／URS Games／CREEK & RIVER SHANGHAI（中国）

新たな合併会社の加入や、海外からの開発案件の受託などの影響により、増収増益

売上高

（百万円）

+1,103
(+14.9%)

7,406
8,509

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

営業利益

（百万円）

+33
(+4.5%)

731
764

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

コメント

- 約1,350名のゲームクリエイターが稼働
- URS Games（バンダイナムコエンターテインメントとの合併会社）が加入し、4月より事業開始
- モントリオール支社を通じて海外からの開発案件を受託（今期約1億円の売上高を見込む）
- クレイテックワークスは大規模案件受注に向け投資先行（今期約1億円を投資予定）

クリーク・アンド・リバー社／ウイング／シオン／シオンステージ／CREEK & RIVER ENTERTAINMENT（韓国）

売上高は堅調 子会社を中心に採算が改善し、利益が増加

売上高

（百万円）

+196
(+2.8%)

7,092 7,288

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

営業利益

（百万円）

+117
(+49.4%)

237 354

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

コメント

- 約2,100名のクリエイターが稼働
- テレビ局向け人材派遣は堅調に推移
- 子会社であるウイング、シオン、シオンステージの業績が好調に推移
- 番組制作を行うシオンでは、採算が改善し、増益に寄与

クリーク・アンド・リバー社

企業や官公庁等のプロモーション需要に対応し、増収増益

売上高

(百万円)

+264
(+7.7%)

3,439 3,703

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

+32
(+12.4%)

257 289

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

コメント

- 約750名のクリエイターが稼働
- 企業や官公庁等のプロモーション需要は旺盛に推移
- クオン(株)と共同でAIファンコミュニティモール「りろかる」をプレオープン
- 全32ユニットで大手クライアントに対応

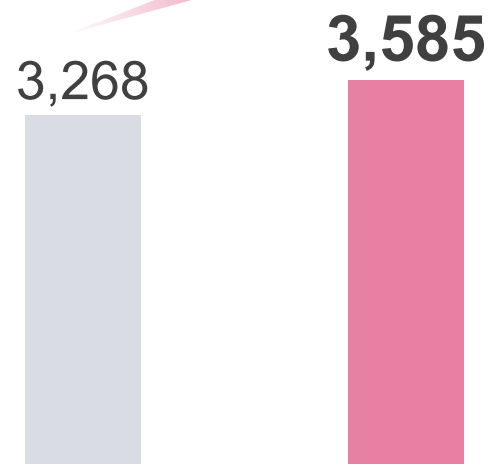
メディカル・プリンシプル社 / コミュニティ・メディカル・イノベーション

医師の紹介事業が順調に伸長し、増収増益

売上高

(百万円)

+317
(+9.7%)

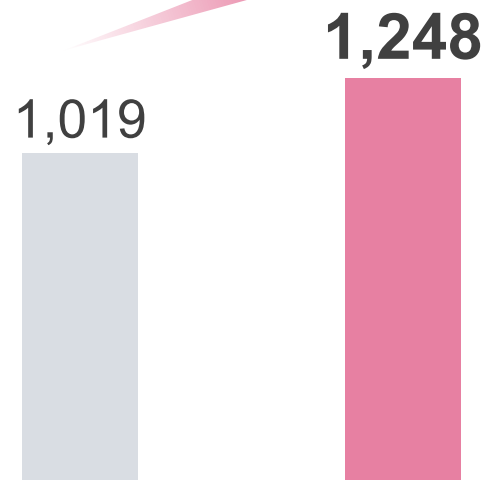


2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

+229
(+22.5%)



2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

コメント

- 前々期に実施した構造改革の効果が表れ、医師の紹介事業が順調に伸長
- 医学生・研修医向けイベント「レジナビフェア」は抜群の集客力を誇る
- 医師の独立を支援 現在経営支援する医療施設は3施設

クリーク・アンド・リバー社 / リーディング・エッジ社 / Idrasys / リヴァイ

AI分野にて投資先行するも、当第2四半期より増益に転換

売上高

(百万円)

+92
(+6.4%)

1,443

1,535

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

+0.7
(+4.2%)

17.7

18.5

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

コメント

- 約250人のDXエンジニアが稼働
- ツールベンダー支援サービス「DXの森」では提携パートナーが順調に拡大
- AIは投資段階
- 資本提携先である台湾のAI企業・Intumit社は、TPEX(タイパイ・エクスチェンジ)に上場(2025年7月)
2025年10月時点での時価総額：28億台湾ドル(約129億円)

クリーク・アンド・リバー社 / C&Rリーガル・エージェンシー社（法曹） / ジャスネットコミュニケーションズ（会計）

売上高は伸び悩むも、採算改善等により増益

売上高

（百万円）

▲12
（▲0.9%）

1,324

1,312

2025年2月期 2Q

2026年2月期 2Q

営業利益

（百万円）

+23
（+157.0%）

15.0

38.0

2025年2月期 2Q

2026年2月期 2Q

コメント

- 現在のネットワークは弁護士23,200名、会計士・経理人材74,000名
- 前期は人材紹介サービスの成約長期化による影響を受けたものの、当期は回復傾向

クリーク・アンド・リバー社 / インター・ベル (ファッション) / Chef's value (食) / ALFA PMC (建築)

衣・食は増収増益 順調に推移 建築分野は資材高騰の影響等によりプロジェクトが遅延し、減益に

売上高

(百万円)

衣・食のみ

+32
(+2.5%) **+122**
(+16.0%)

1,293

1,325

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

衣・食のみ

▲13
(▲24.9%) **+32**
(+759.1%)

54.0

41.0

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

コメント

- オリジナルファッションブランド「ECLECT」展開
- 本社ビル「新虎通りCORE」にて運営するイタリアンレストラン「Cassolo」は黒字定着 店舗を通じて料理人の独立を支援
- 建築分野は資材高騰の影響等により、プロジェクトが遅延

カテゴリ概況⑧ インキュベーション＆デベロップメント

VR Japan／きづきアーキテクト／コネクトアラウンド／ One Leaf Clover／ Nextrek
C&R EVERLASTING STORY／Shiftall／高橋書店グループ

当第2四半期より高橋書店グループの損益が加わるが、季節性により赤字決算

売上高

(百万円)

+481
(+50.9%)

1,426

945

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

営業利益

(百万円)

▲542

32.0

▲510

2025年2月期 2Q 2026年2月期 2Q

コメント

- 高橋書店グループの影響は、売上高3.6億円、営業利益▲4.5億円 下期は手帳・カレンダー出荷により大きく売上高・利益の増を見込む（通期計画売上高49億円、営業利益5億円）
- アグリカルチャー分野の子会社コネクトアラウンドにおいて、福島県大熊町に農・食・滞在の複合施設がオープン。減価償却費を計上
- 事業承継ニーズを積極的に取り込んでグループ拡大に寄与



成長戦略の進捗

プロフェッショナル数: **41.5万** 人

クライアント数 : **5.2万** 社

グループ会社数 : **37** 社

社員 : **4,282** 人*

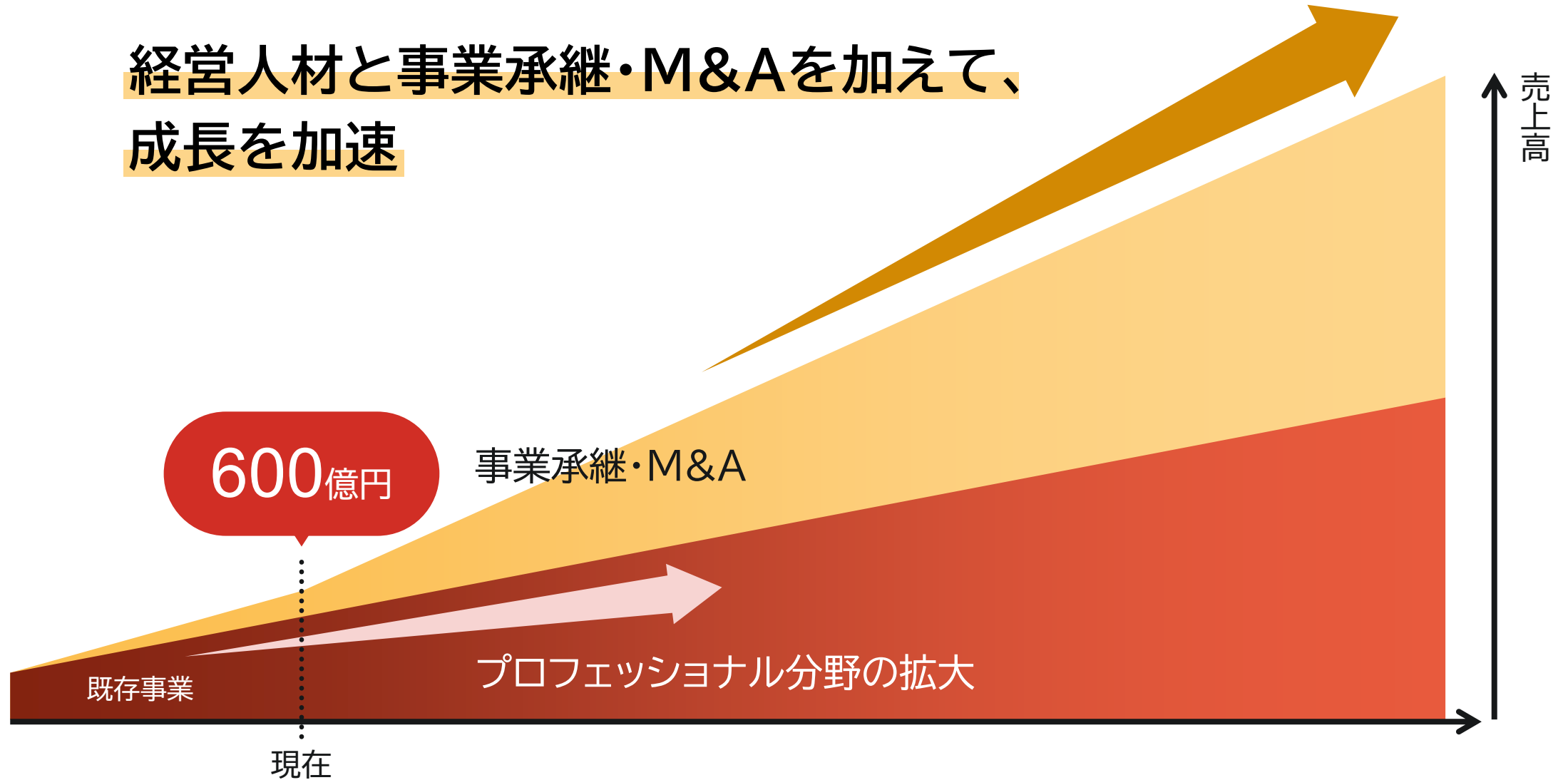
*2025年2月期末時点の社員数に
高橋書店グループを加算した人数



C&Rグループは4つの基本戦略に基づき、グループ会社相互の連携によるシナジー効果を高め、グループ全体の価値向上に努めています。



経営人材と事業承継・M&Aを加えて、
成長を加速



C&Rグループがめざす「連峰経営」

多岐にわたる専門分野を持つグループ各社が、各事業の強みを伸ばし、相互連携を通じて、クライアントと社会に貢献する価値を創出します。



同じ土壌(グループ理念)で成長を支える

連峰経営の成長を支える土壌



ミッション

プロフェッショナルの
生涯価値の向上

クライアントの
価値創造への貢献

連峰経営の成長を支える土壌



「統括理念」

人の能力は、無限の可能性を秘めています。
私たちは、その能力を最大限に引き出し、
人と社会の幸せのために貢献します。

①プロフェッショナル分野のさらなる深耕

カテゴリ	主な取り組み
ゲーム エンタテインメント & ライツマネジメント	● モントリオール支社 Game Developers Conference2025に参加 商談進行中   ● 東京ゲームショウ2025 C&R Creative Studiosが 開発・運営を手掛ける商品・サービスを出展  
ブロードキャスティング & 動画	● 清水星人クリエイティブルーム設立  ▲『天才！志村どうぶつ園』『THE！鉄腕！DASH!!』など 数々のヒット番組を手掛ける ● 企画・制作・プロデュース力を活かし番組制作を行う  ▲ニッポン！ひそかに合戦(制作協力)  ▲Z世代の「パ」(サガテレビとシオンの共同制作)

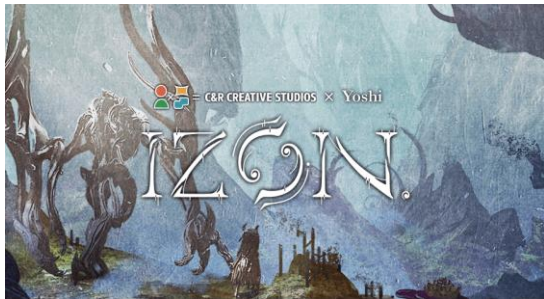
①プロフェッショナル分野のさらなる深耕

カテゴリ	主な取り組み
プロモーション& マーケティング	● 企業・自治体からのプロモーション業務の受託が好調 大和アセットマネジメント iFreeブランドリブランディング施策 ● NECソリューションイノベータ 「キャリア採用サイト」サイトリニューアル ● パーソルキャリア「doda」原稿制作   
メディカル&ヘルスケア	● 坂口志文特任教授、ノーベル生理学・医学賞受賞『DOCTOR'S MAGAZINE』2019年11月号掲載 ● 研修病院合同説明会「レジナビフェア」を全国各地で開催    

①プロフェッショナル分野のさらなる深耕

カテゴリ	主な取り組み
プロフェッショナル・エージェンシー	● 会計士・弁護士に向けたイベント・セミナーを続々開催 会計業界に特化した国内最大級のイベント 会計事務所博覧会 2025 9月11日(木)、12日(金) 入場無料 午前10時～午後5時 ※最終日は午後4時 東京都立産業貿易センター 浜松町館 2階展示室  監査・会計キャリアのその先へ 資格と経験を“掛け算”して切り拓いた 2人のキャリア戦略  伊藤 勝幸 株式会社 GALA 代表取締役 坂本 隆宣 ベンチャーキャピタリスト  — 現役法務部員監理 — 〓 法務部員として働きながら法務を学ぶ〓 〓 仕組みから学ぶ / 法務部員なら知っておきたい AIとの付き合い方〓 — 開催日時 — 参加無料 9.11 (木) 19:30～21:00 柳道 彰氏 税理士法人 柳道 代表理事 
Quality of life	● オリジナルファッションブランド「ECLECT」 ● アニメ「フェルマーの料理」コラボレストランオープンに向けクラウドファンディングスタート ● 建築業界をめざす学生向け就活イベント  ECLECT X Washi-Tech  フェルマーの料理 × Cassolo 2026年4月コラボレストラン開催決定! クリークアンド・リバー社 × 学情 presents 建築系 機械系 対象 業界研究 & インターンシップ 建築業界フォーラム リアルイベント 6/1 日 11:00～17:00 Tokyo 新宿NSビル B1F 大ホールB 設計職、設計監理、施工管理、プロジェクトマネジメント、木造住宅設計、リノベーション など 建築業界の仕事内容が聞ける!

②プロフェッショナル人材をベースとしたプロデュース事業の展開

カテゴリ	主な取り組み
ゲームエンタテインメント & ライツマネジメント	● IP活用を推進 『Obey Me!』新作アプリ開発中  ● オリジナルコンテンツ 人気造形作家Yoshi.氏との共同開発ゲーム『IZON.』 電撃インディー大賞 総合5位 入賞 
ブロードキャスティング& 動画	● 人気クリエイター「2BRO.」イベントやコラボグッズ制作に協力   ● 提携チャンネル数は720に  MCNサポート (YouTube) 動画制作 イベント/ グッズ プロモーション

②プロフェッショナル人材をベースとしたプロデュース事業の展開

カテゴリ	主な取り組み
プロモーション& マーケティング	● AIファンコミュニティモール「りろかる」をプレオープン  ファンコミュニティ構築・運営大手のクオン株式会社と共同で立ち上げ 日本全国の生活者・プロフェッショナル・企業をつなぐ AIファンコミュニティモール
AI/DX・IT	● 企業のAI/DX支援サービス「DXの森」を展開  「DXの森」の取り組みの一環として、大同生命との協業による 企業・個人事業主向け「IT活用支援サービス」の提供を開始 

③異分野のプロフェッショナルを掛け合わせたプロデュース事業の展開

カテゴリ

インキュベーション
&
デベロップメント

主な取り組み

- 6/14(土)福島県大熊町に農・食・滞在の複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」がグランドオープン



- 武蔵新城では都市型の6次化農業ビジネス&実習施設「FUN EAT MAKERS 武蔵新城」を展開



麻布台ヒルズにてお弁当販売を行う

④C&Rグループの営業資産を組み合わせた事業承継、M&Aの推進

カテゴリ	主な取り組み		
インキュベーション & デベロップメント	●『C.R.E.S. PARTNERS MAGAZINE』を創刊 	●メディア向け座談会を開催 	●YouTubeチャンネルオープン 
	●高橋書店  		

●大阪・関西万博内の万博首長連合「LOCAL JAPAN展」をプロデュース



LOCAL JAPAN展とは

全国669の自治体が参加する万博首長連合が主催。

地域に溢れる「日本の奥深さ」を五感で楽しみ、味わっていただく体験型イベント。

史上初、東北から沖縄までの全国43地域が、6つのテーマ、14の共創コンテンツで地域や文化、世代を超えてコラボレーション。

世界に誇る伝統文化や最先端技術、音楽、食、健康、自然の魅力を体感できるブースやステージをお届けしました。

④C&Rグループの営業資産を組み合わせた事業承継、M&Aの推進

C.R.E.S.



<https://www.youtube.com/watch?v=bPiF1BPChac>



2026年2月期 通期業績予想

2026年2月期 通期業績予想

単位:百万円

	2026年2月期 計画 (通期)	2025年2月期 実績 (通期)	前期比
売上高 ()は高橋書店除く	60,000 (55,100)	50,275	119% (110%)
営業利益 ()は高橋書店除く	5,000 (4,500)	3,614	138% (125%)
営業利益率	8.3%	7.2%	+1.1pt
経常利益	5,000	3,694	135%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,200	2,251	142%
配当(円)	45	41	+4

・高橋書店グループ連結化による影響

【通期】 *決算影響は9か月分
売上高:4,900百万円
営業利益:500百万円

カテゴリ別 2026年2月期 通期業績予想

全てのカテゴリで増収を計画 利益については二桁以上の伸長を目指す

単位:百万円

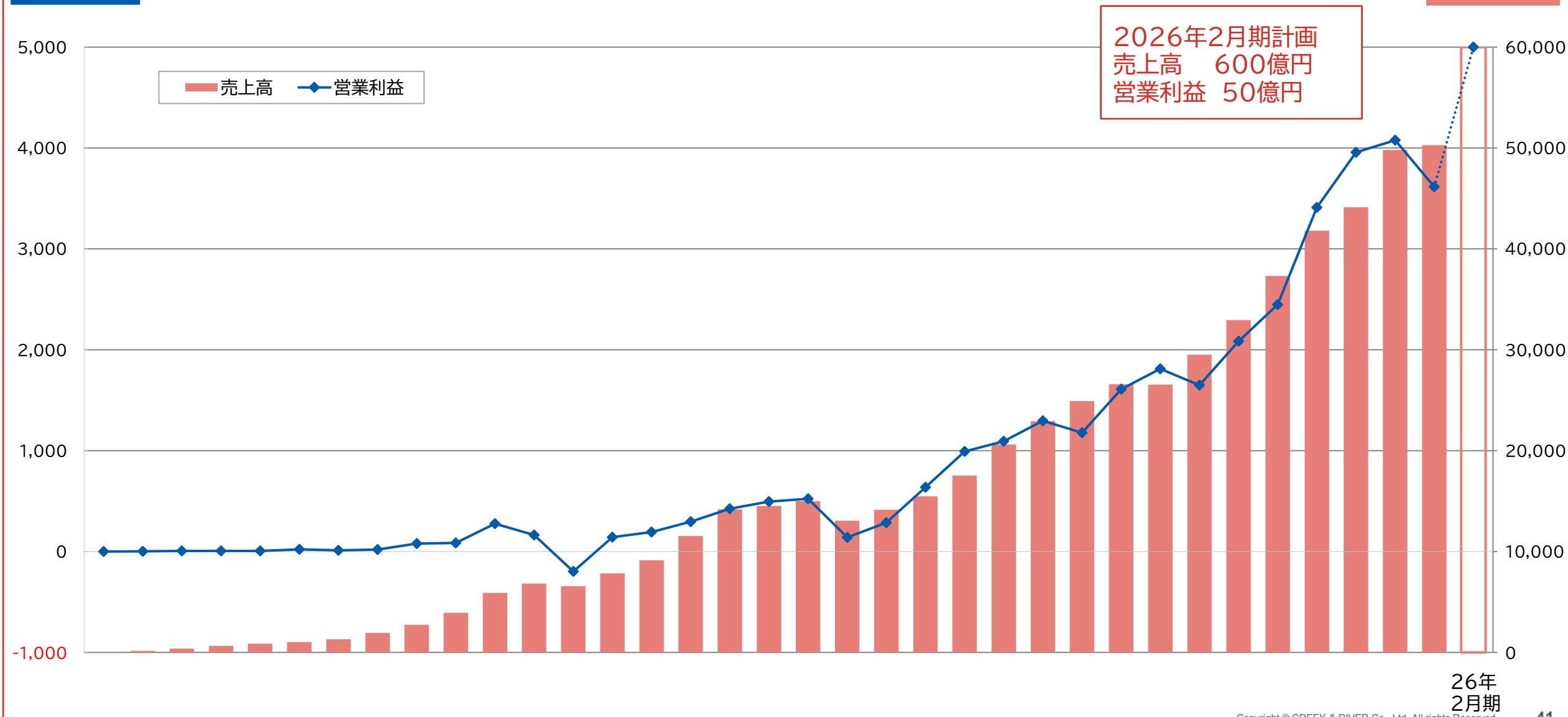
	売上高			営業利益		
	2026年2月期 計画(通期)	2025年2月期 実績(通期)	前期比	2026年2月期 計画(通期)	2025年2月期 実績(通期)	前期比
① ゲーム&ライツマネジメント	16,915	14,794	114%	1,750	1,510	116%
② ブロードキャスティング&動画	14,800	14,212	104%	665	565	118%
③ プロモーション&マーケティング	7,550	7,034	107%	670	591	113%
④ メディカル&ヘルスケア	5,650	5,308	106%	1,400	1,084	129%
⑤ AI/DX・IT	3,300	2,936	112%	110	60	183%
⑥ プロフェッショナル・エージェンシー	2,910	2,661	109%	220	71	310%
⑦ Quality of Life	2,650	2,536	104%	110	73	151%
⑧ インキュベーション&デベロップメント	7,175	1,625	442%	422	36	1172%
合計	60,000	50,275	119%	5,000	3,614	138%

売上高・営業利益推移

営業利益

単位:百万円

売上高

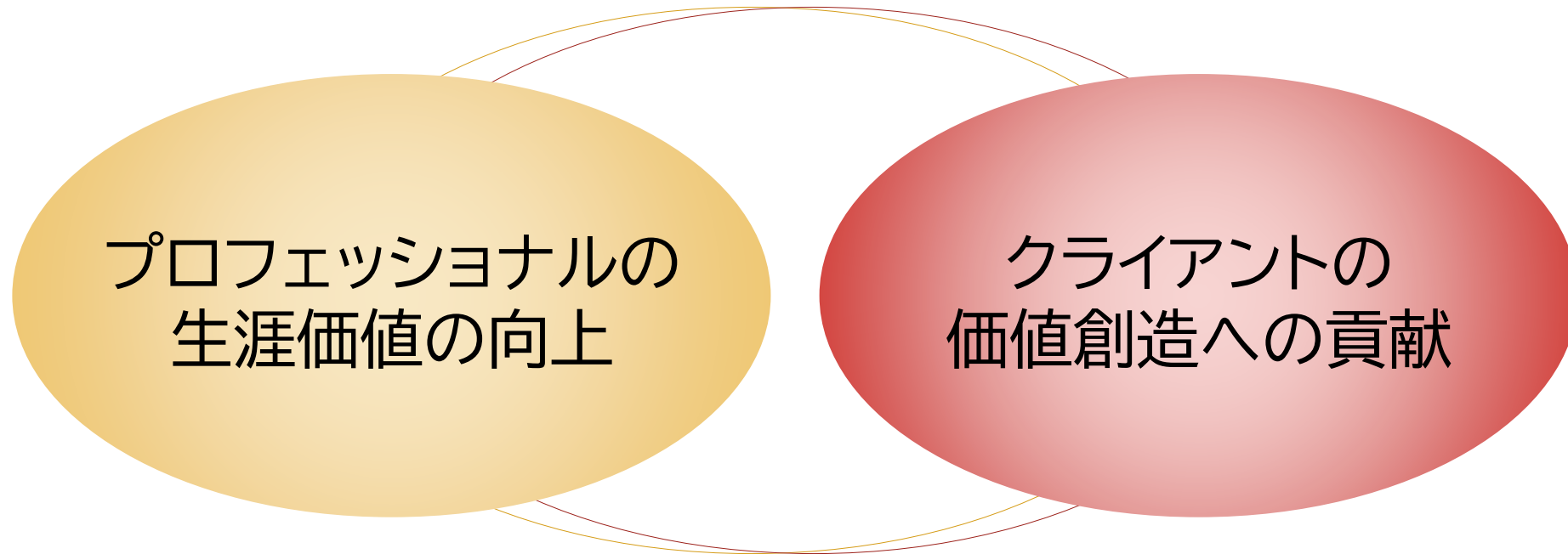


26年
2月期



Appendix

C&Rグループのミッション



C&Rグループが定義する「プロフェッショナル」

1.

世界中で
活躍できる職種



2.

機械では
代わることができない職種



3.

知的財産が
蓄積される職種



事業の3つの柱

ライツマネジメント
(知的財産の企画開発・流通)

プロデュース
(開発・請負)

エージェンシー
(派遣・紹介)

セグメント紹介



CREEK & RIVER

クリエイティブ分野(日本)

映像・TV・動画・ゲーム・Web・出版・建築・
データサイエンス等分野

【プロデュース、ライツマネジメント、エージェンシー事業】

対象企業6社

・クリーク・アンド・リバー社 ・シオン
・クレイテックワークス ・シオンステージ
・ウイング ・URS Games

クリエイティブ分野(韓国)

映像・TV・動画・ゲーム・Web・出版分野

【プロデュース、ライツマネジメント、エージェンシー事業】

対象企業2社

・CREEK & RIVER ENTERTAINMENT
・CREEK & RIVER KOREA

医療分野

ドクター紹介、医学生・研修医支援サービス、
医療業界向けの情報誌出版
クリニックの経営支援、ライフサイエンス分野

【エージェンシー、プロデュース事業】

対象企業2社

・メディカル・プリンシプル社
・コミュニティ・メディカル・イノベーション

会計・法曹分野

公認会計士・税理士・財務・経理
弁護士・司法書士・弁理士・
法務スタッフ等

【エージェンシー、プロデュース事業】

対象企業2社

・ジャスネットコミュニケーションズ
・C&Rリーガル・エージェンシー社

CRES分野

経営者・上場企業役員経験者・
CEO・COO・CFO等

【エージェンシー事業】

対象企業6社

・C&R EVERLASTING STORY
(旧・C&Rインキュベーション・ラボ)
・高橋書店グループ(5社)

その他

IT・ファッション・食・アグリカルチャー分野 【エージェンシー、プロデュース事業】
AI、XR、NFT等の先端技術やライツマネジメント、プロデュース
ノウハウを活用した事業開発

対象企業19社

・リーディング・エッジ社 ・CREEK & RIVER SHANGHAI ・インター・ベル
・プロフェッショナルメディア ・VR Japan ・CREEK & RIVER Global
・きづきアーキテクト ・forGIFT ・Idrasys ・コネクトア라운드
・One Leaf Clover ・ANIFTY ・Chef's value
・Nextrek ・ALFA PMC ・Shiftall ・リヴァイ

※持分法適用
jeki Data Driven Lab
エージェント・グロース

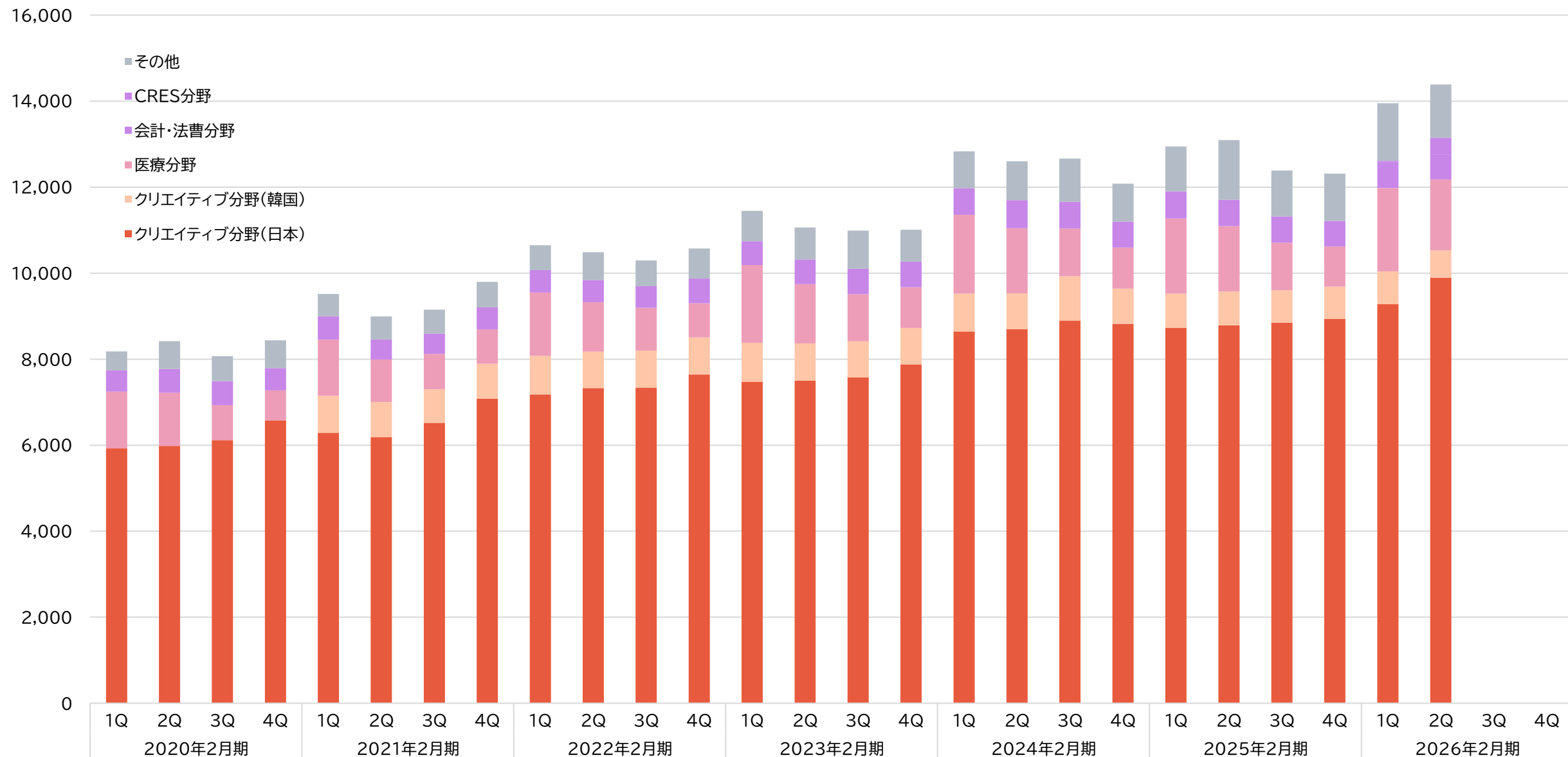
* 下線は2026年2月期以降に設立(グループ化)した会社

セグメント別 2026年2月期 第2四半期実績

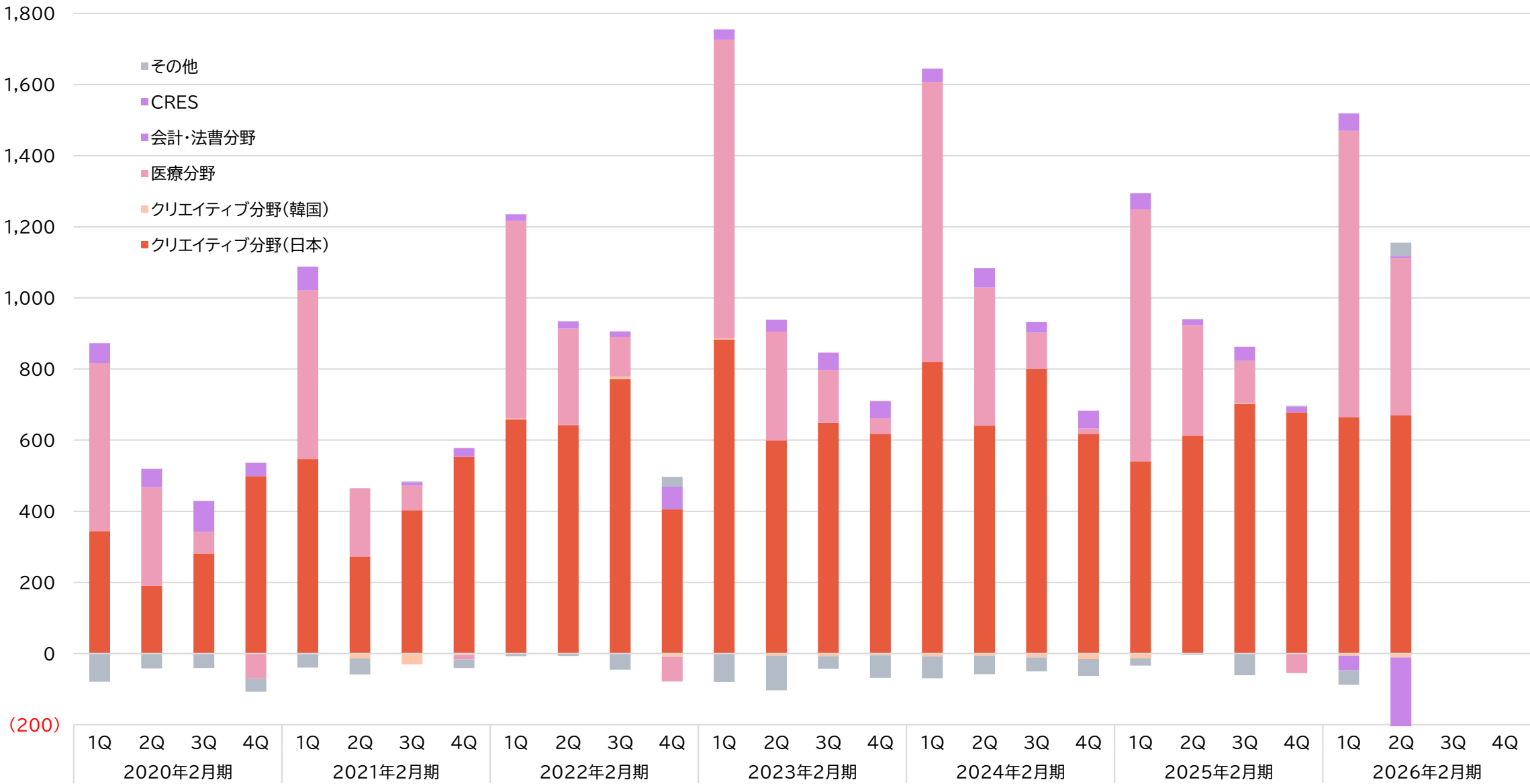
単位:百万円

	売上高				営業利益			
	2026年2月期 2Q	2025年2月期 2Q	前期比	計画比 (通期)	2026年2月期 2Q	2025年2月期 2Q	前期比	計画比 (通期)
クリエイティブ分野(日本) *6社	19,172	17,519	109%	49%	1,335	1,152	116%	42%
クリエイティブ分野(韓国) *2社	1,402	1,577	89%	45%	▲16	▲11	+5	-
医療分野 *2社	3,585	3,267	110%	63%	1,247	1,019	122%	122%
会計・法曹分野 *2社	1,192	1,247	96%	45%	54	61	88%	88%
CRES分野 *6社	410	20	1,983%	8%	▲467	11	▲456	-
その他 *19社	2,576	2,405	107%	48%	▲2	▲36	+34	-
計	28,092	25,836	109%	47%	2,138	2,195	97%	43%

セグメント別 連結売上高の四半期推移



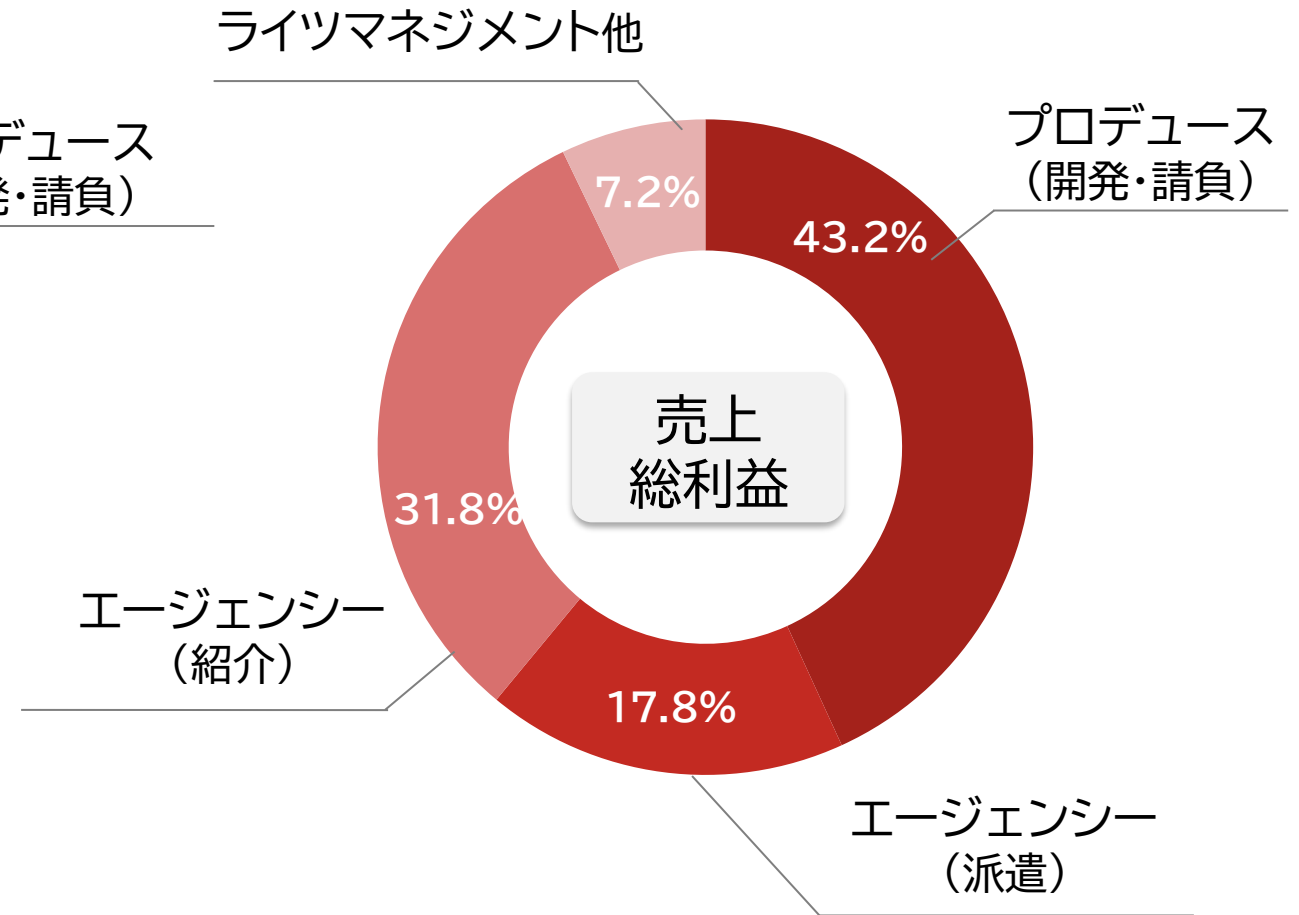
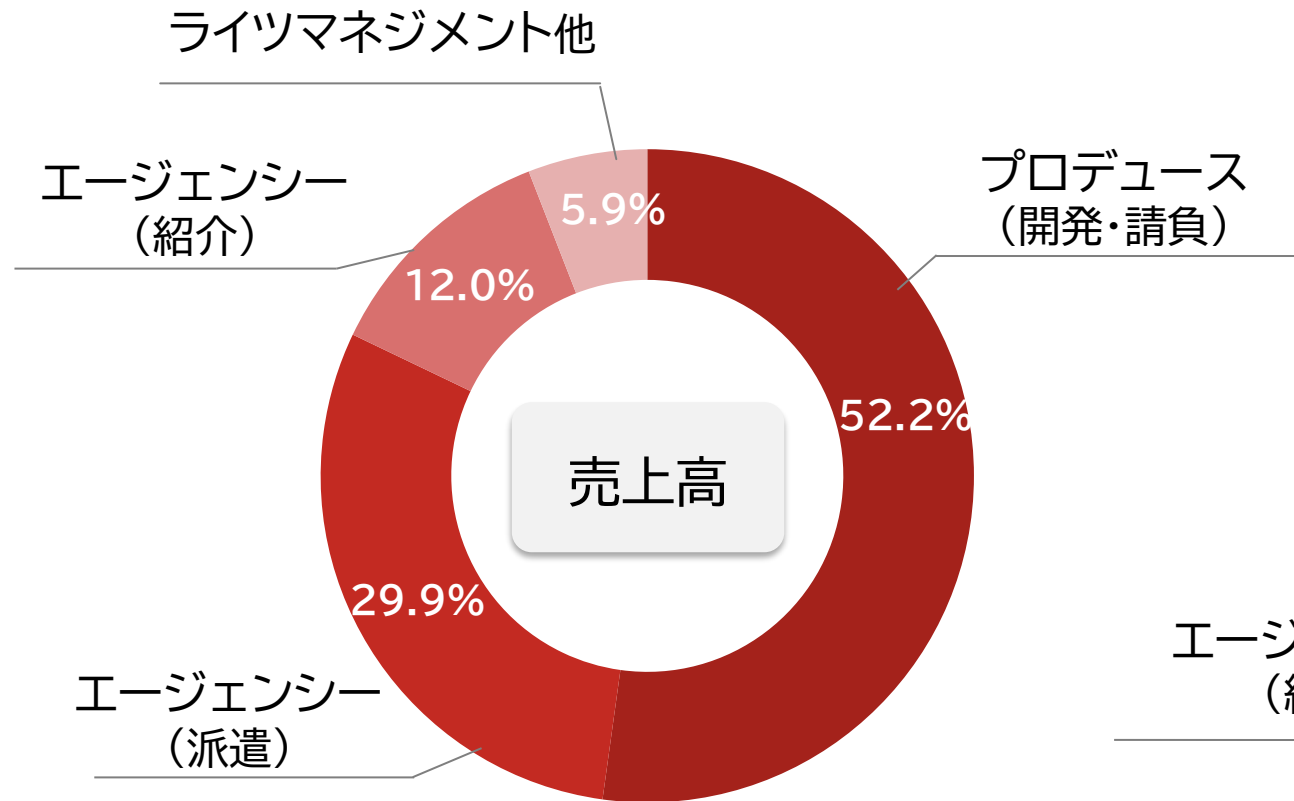
セグメント別 連結営業利益の四半期推移

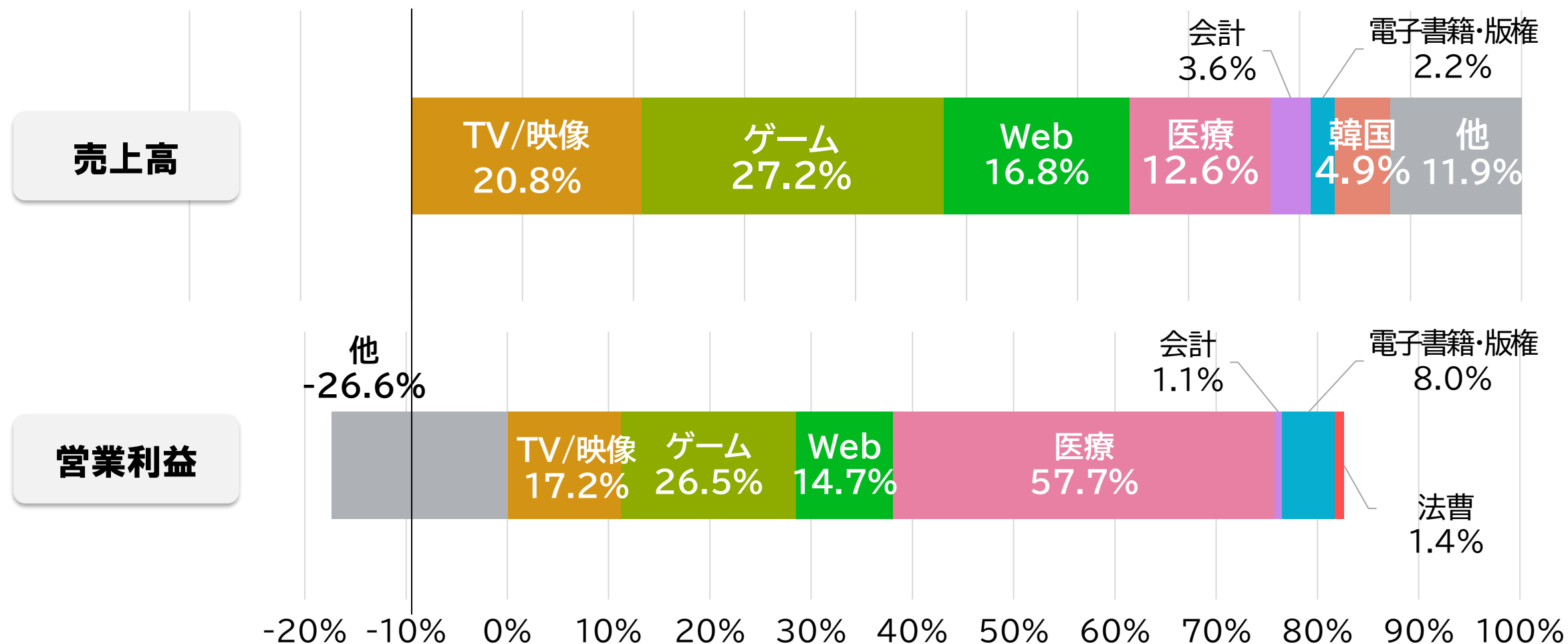


事業のマッピング

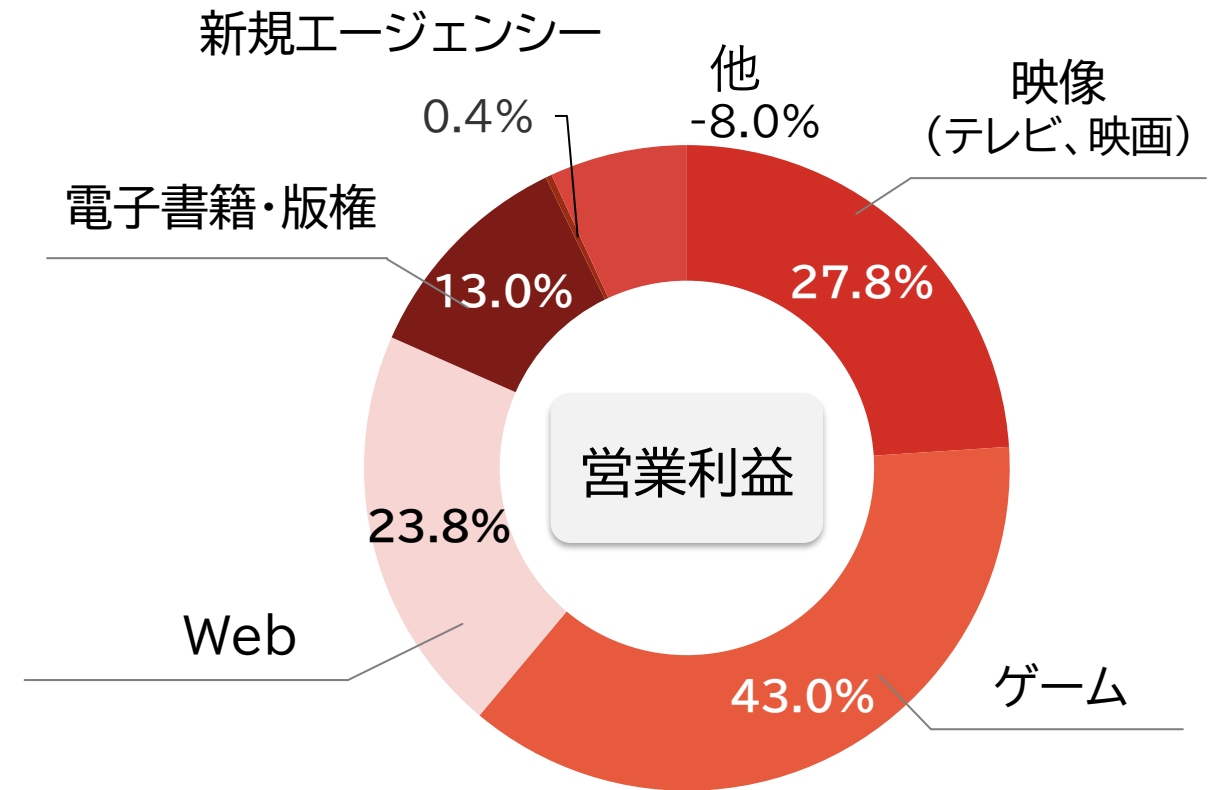
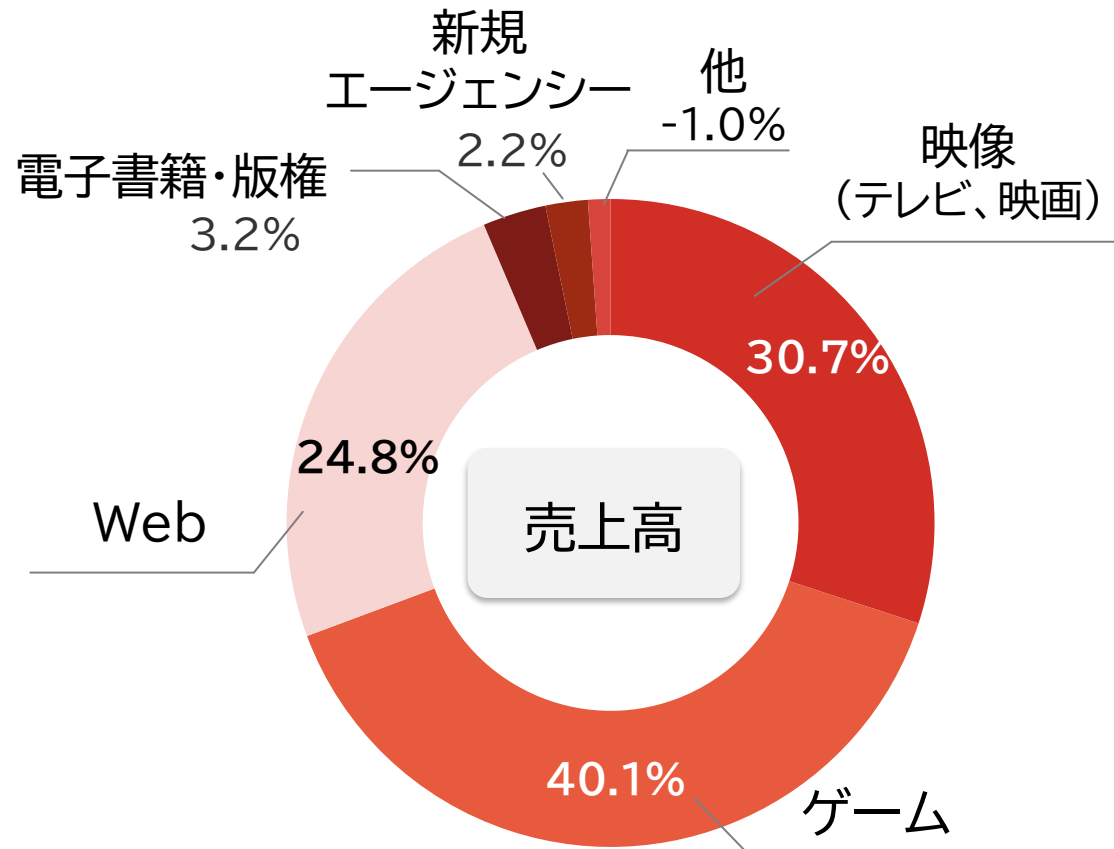
◎:主力事業として取り組んでいる ○:新規事業として取り組んでいる ×:法律上事業展開できない

セグメント	プロフェッショナル分野														
	TV 映画 映像	ゲーム	Web	広告 出版	建築	AI/DX	医療	ライフ サイエ ンス	会計	法曹	CXO	ファッ ション	食	アグリ カル チャー	IT
	クリエイティブ(日本)					医療		会計・法曹		CRES	その他				
ライツマネジメント	◎	◎		◎	○	○				○		○		○	○
プロデュース (開発・請負)	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎	×		○	○	○	◎
エージェンシー (派遣)	◎	◎	◎	◎	◎	○	×	◎	◎	×	○	◎	○		◎
エージェンシー (紹介)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎		○

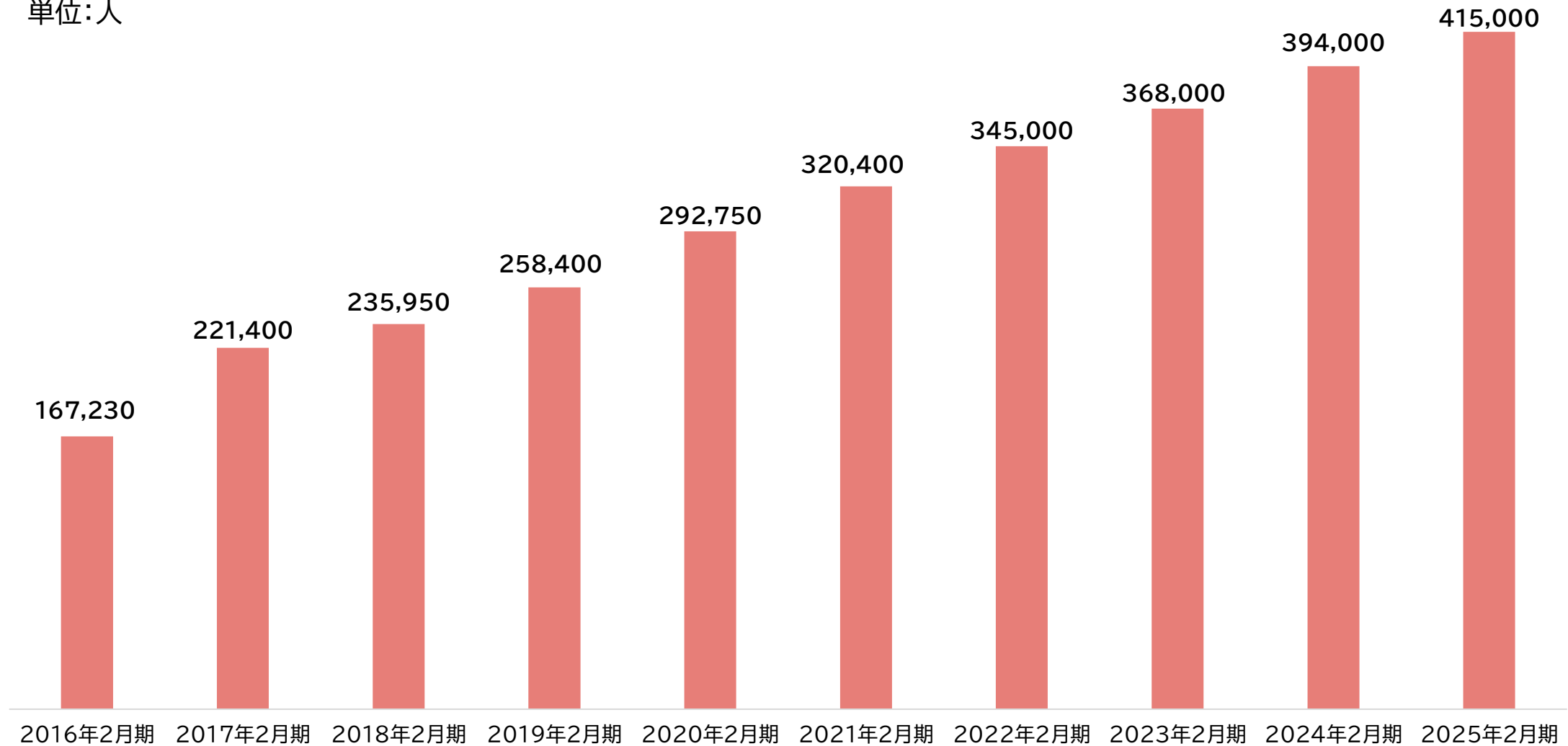




クリエイティブ分野(日本)領域別割合

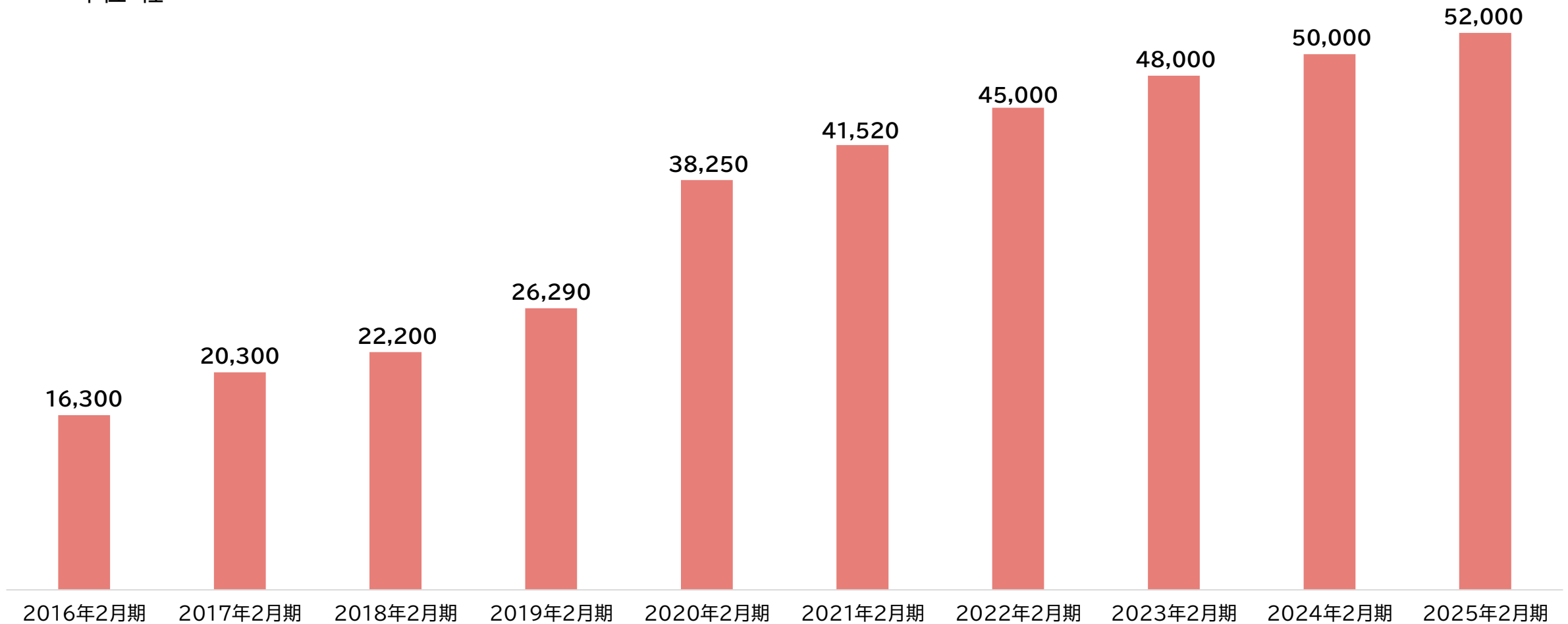


単位:人

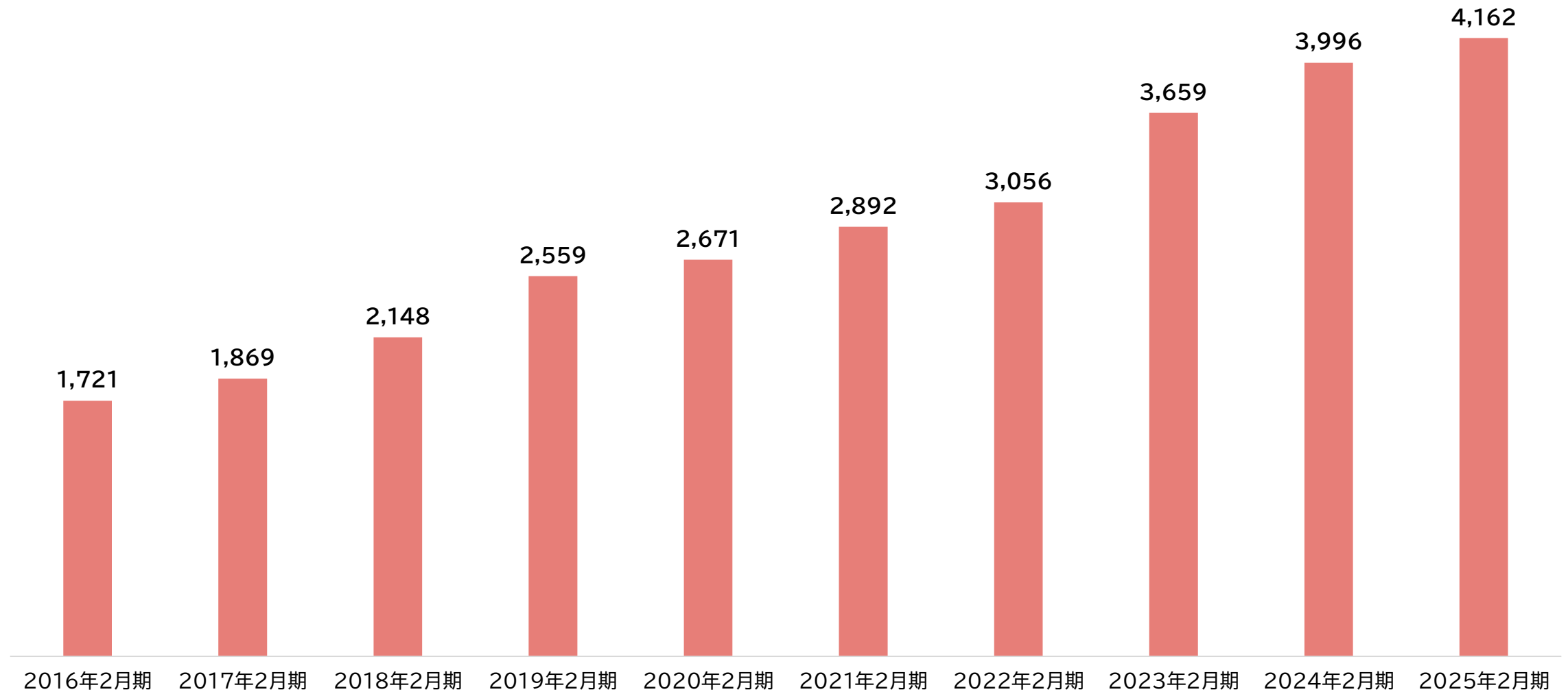


クライアント数推移

単位:社



単位:人

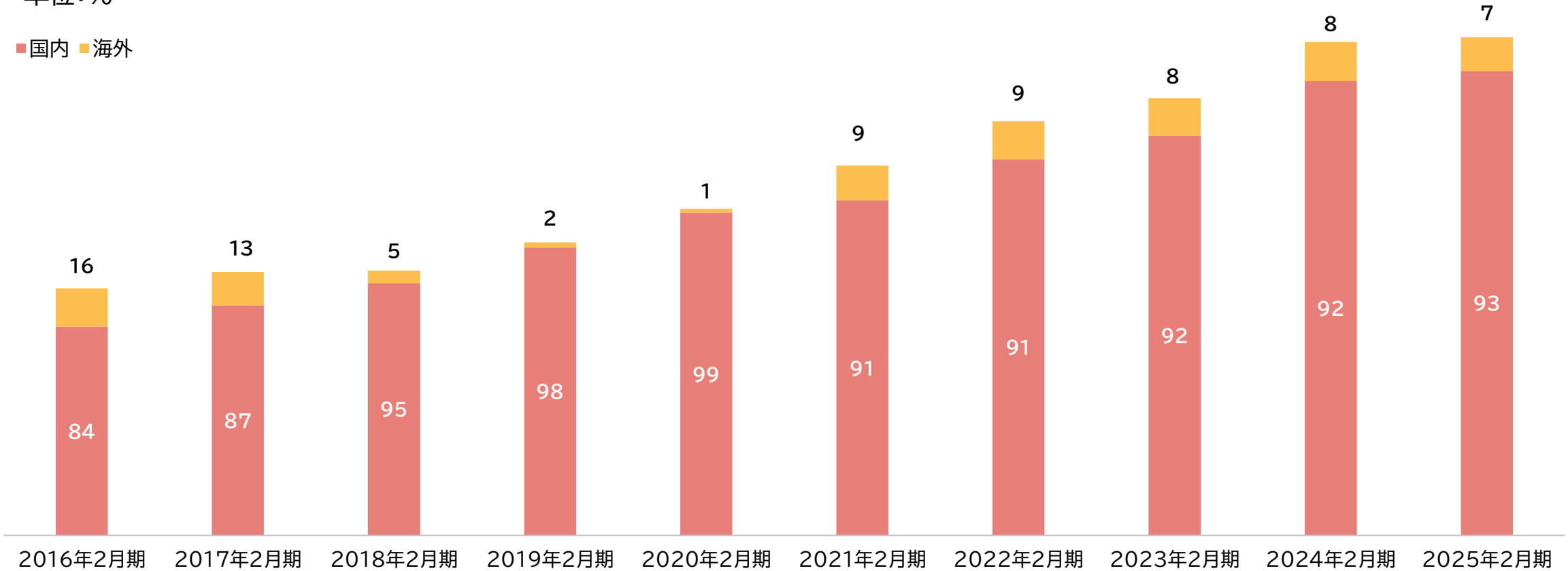


※期末時点の数値

国内・海外別 連結売上高の推移

単位:%

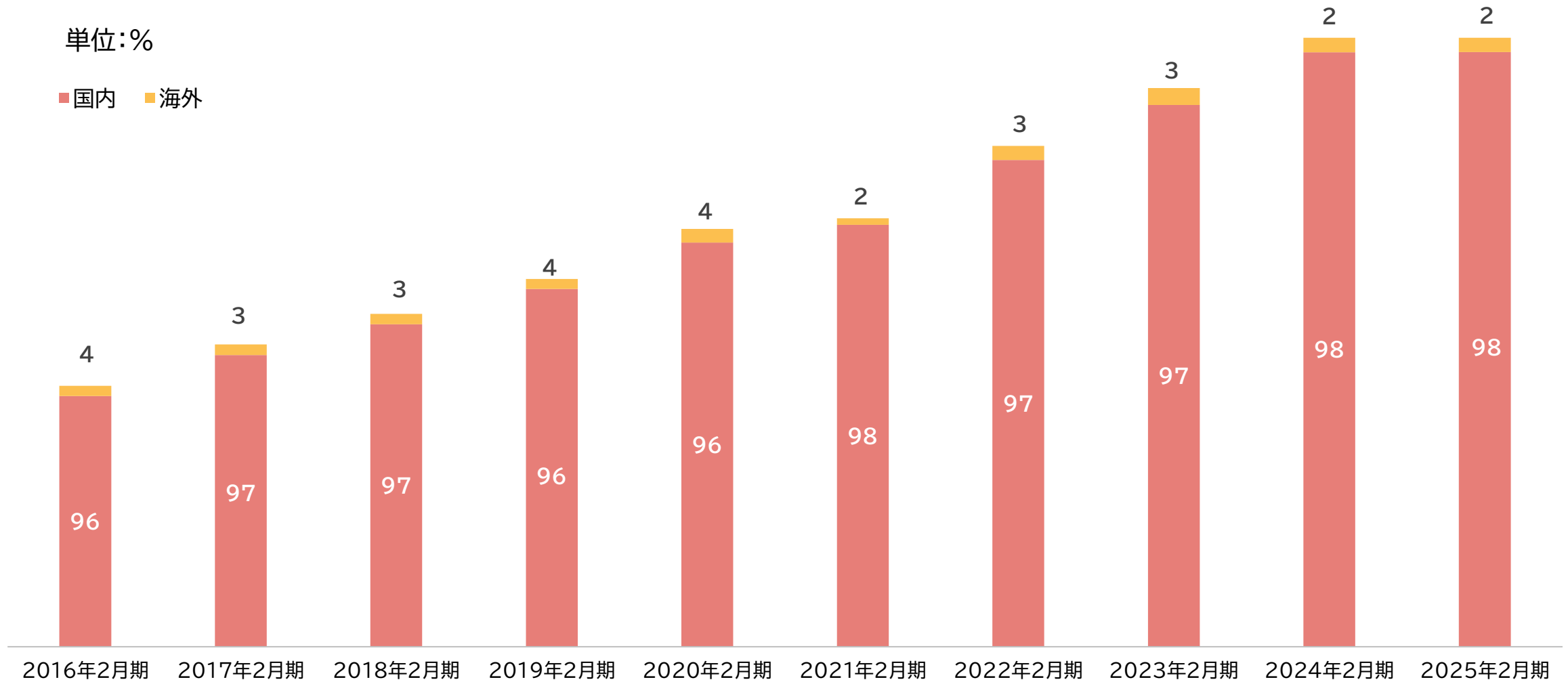
■国内 ■海外



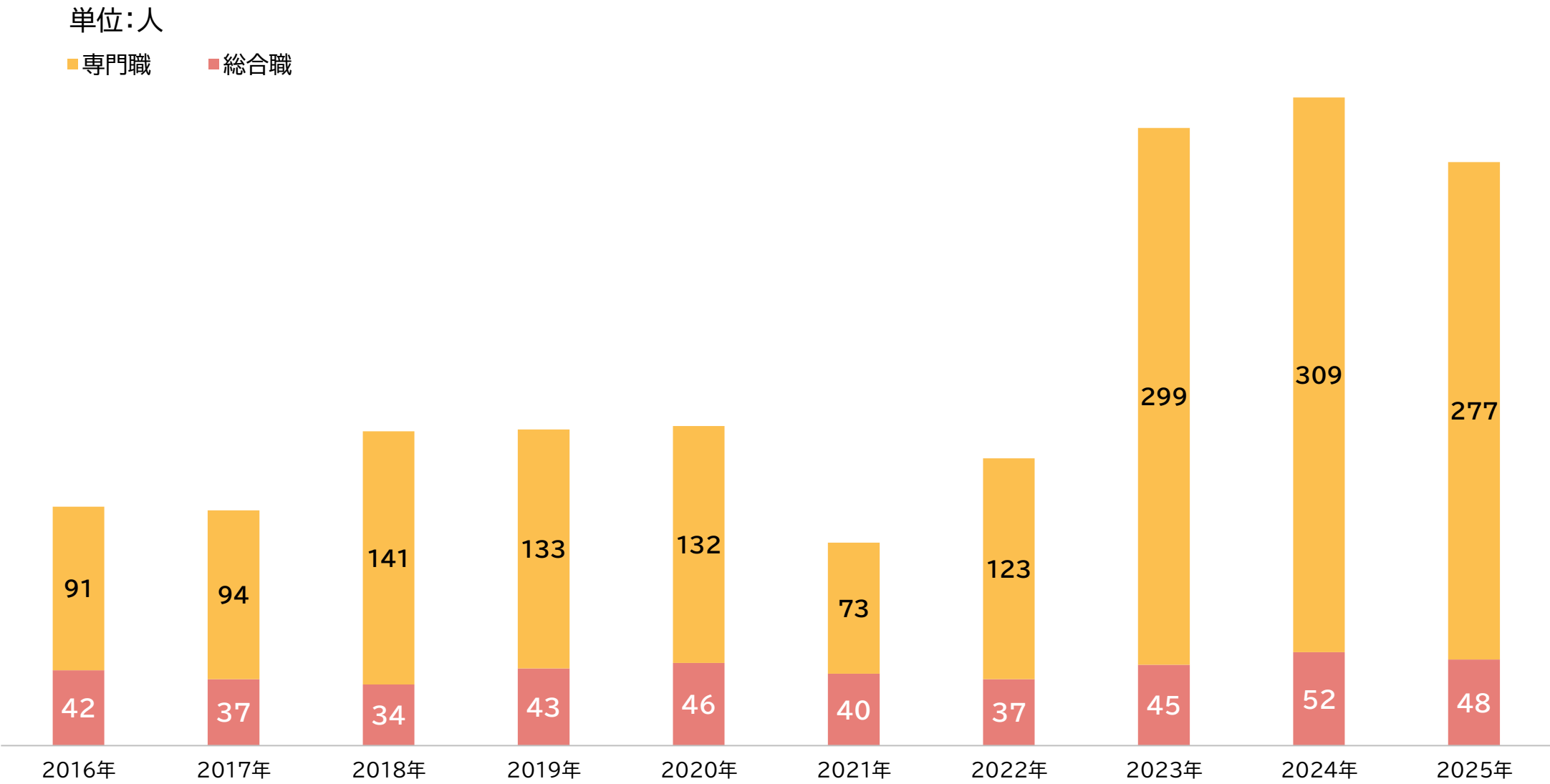
国内・海外別 連結営業利益の推移

単位:%

■ 国内 ■ 海外



新卒社員数推移

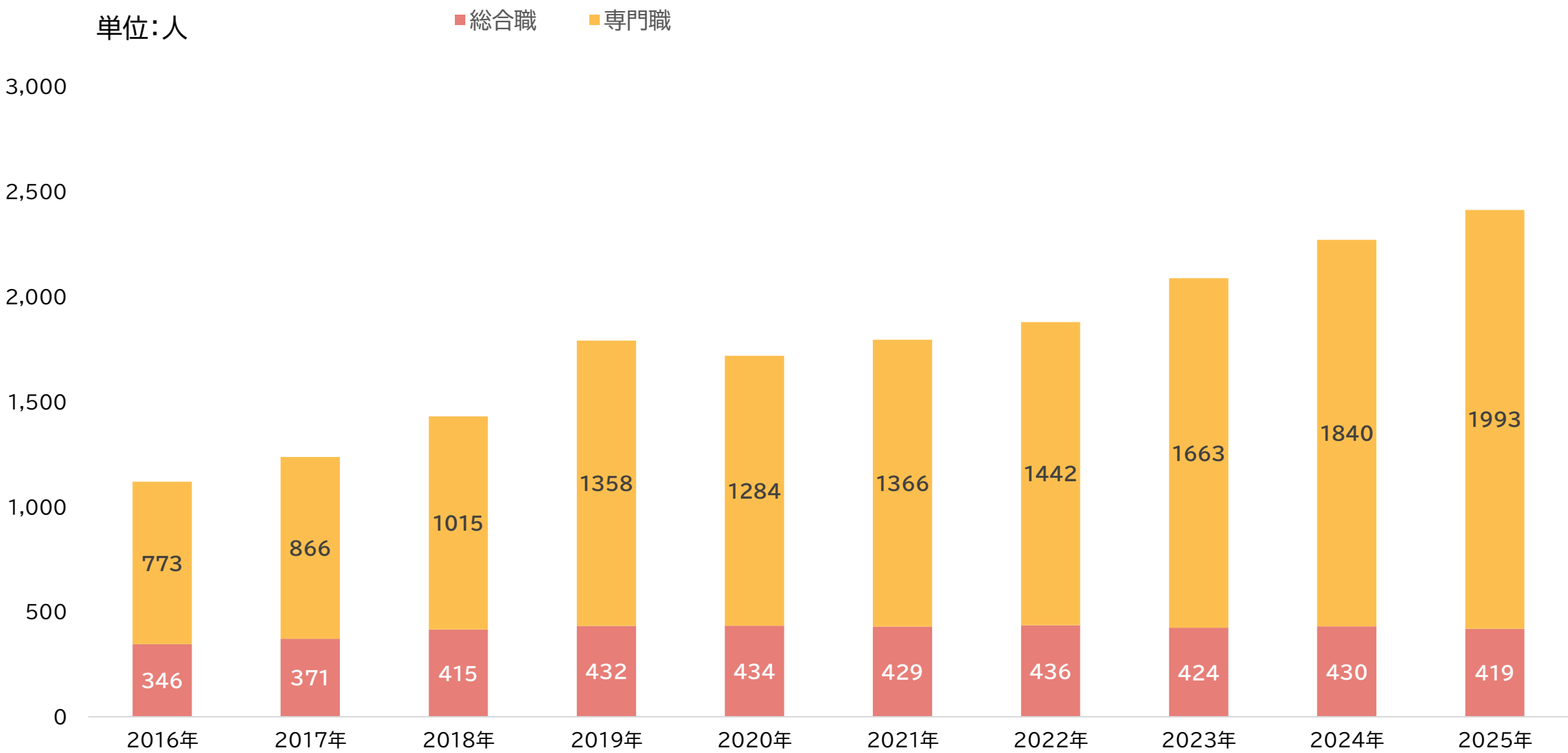


2025年4月入社の新入社員は、325人(総合職:48人/専門職:277人)

(単位:人)

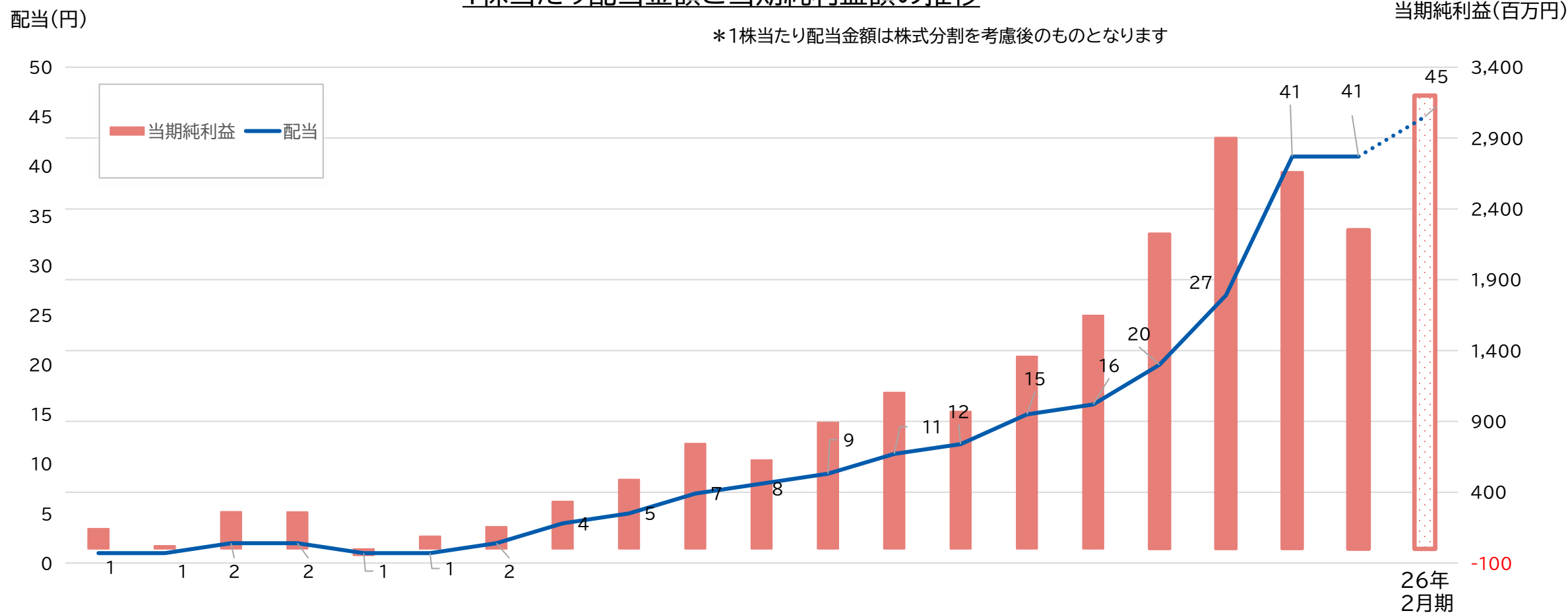
	2022年	2023年	2024年	2025年
()は専門職人数				
クリエイティブ分野(日本)	102(81)	277(247)	316(279)	276(253)
医療分野	10(-)	9(-)	10(-)	11(-)
会計・法曹分野	6(-)	6(-)	5(-)	3(-)
その他	42(42)	52(52)	30(30)	35(24)
計	160 (123)	344 (299)	361 (309)	325 (277)

総合職・専門職社員数推移



1株あたりの配当は45円を予定 *連結配当性向を30%水準の方針

1株当たり配当金額と当期純利益額の推移



C&Rグループのサステナビリティの取り組み

サステナビリティ基本方針

C&Rグループの統括理念「人の能力は、無限の可能性を秘めています。私たちは、その能力を最大限に引き出し、人と社会の幸せのために貢献します。」に基づく当社グループの使命「すべてのステークホルダーへの価値提供」の実現に向けて、様々な社会課題の解決や地球環境の保全について、プロフェッショナルを軸とした事業活動を当社グループ一丸となって取り組むことにより、社会全体の持続的な発展及び当社グループの持続的な成長の両立をめざしてまいります。

当社グループは、この基本方針に基づき、国際連合が掲げる持続可能な開発目標SDGsの達成に寄与すべく、事業を通じて世界が抱える社会課題に取り組んでいます。

C&Rグループのマテリアリティ ～プロフェッショナルとともに事業を創造することにより、豊かな社会を創る～

	マテリアリティ	重要テーマ
1	様々なプロフェッショナルが活躍できる機会と環境を創出	・プロフェッショナル50分野構想の進展 ・雇用問題/所得格差への取り組み ・社会の変化に対応できる教育の提供
2	プロフェッショナルネットワークによる新規ビジネスの創出	・プロフェッショナルの能力を活かす新たな価値の創造 ・グローバル展開 ・地方創生
3	プロフェッショナルの叡智を活用した環境への取り組み	・脱炭素社会の実現 ・循環型社会の実現 ・自然共生社会の実現
4	多様な人材の育成と働く環境の整備	・経営人材の創出 ・ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み ・専門職が力を発揮するための教育
5	責任ある企業と経営基盤の確立	・コーポレートガバナンスの強化 ・法令順守/社会的規範 ・情報セキュリティ/プライバシー保護



免責事項

本資料に記載されている業績見通し、計画、戦略等は、現在入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、経済情勢や市場動向等の変化により、記載内容と大きく異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。